

伊藤 正 信 議員



市街化区域の雑排水対策と 公共下水道の早期完備を

問

市街化区域の雑排水対策と、下水道の早期完備が望まれるが、今後の推進状況を尋ねる。

公共下水を全力で
整備するよう努力

答 開発部長

排水路に生活雑排水が貯留し、悪臭が一部地域で発生する現状で、ヘドロしゅんせつ等で対応している。

公共下水道も、全力投球で整備するよう努力する。

問

農業排水路の柵板（Ⅱ水路の側壁）が2枚の所は、大雨が降ると除堤（Ⅱ水路敷両脇の小型の堤防）が切れやすいが、その対策は。また水路の床張りは（コ

ンクリート張りで環境への配慮が少ない点でこのような方向で今後進むのか。

答 農政課長

柵板は、従来の2枚から3枚に切り替える対応をし、床張りは、被害防除（水害時に水はけを良くする）のための手法として行っている。

曲を更新しないカラ
オケ管理の考え方は

問

3年導入時と現在で、同じ（曲の）カラオケがある。施設の備品に対する考え方を尋ねる。

CD等は早い時期
に購入していきたい

答 社会教育課長

社会教育施設のカラオケ機械は台帳管理している。CD等の購入は19年度予算状況を見て早い時期に購入していきたい。機械は今後、整備を考えている。



カラオケを楽しむ市民（総合福祉センター）

問

用排水の問題で、30数年間（農業用排水機場ポンプの）モーターが放置されている。管理について尋ねる。

答 農政課長

管理は各土地改良区が行い、ポンプ等の耐用年数は20年と聞いている。メンテナンスにより延命

を図る努力がされており、耐用年数が過ぎることもあるが、こういったものは逐次、整備を図っていききたい。

問

側溝の清掃管理について、過日のタウンミーティングの回答は、危険箇所は市がやり、それ以外は自治会でできる所をやってほしいという話だった。

住民から清掃補助の要望があるがどうか。

答 市長

一度よく検討しながら、次の段階で新しい方向が探れるかを考えていきたい。

問

毎年区長等が行う道路拡幅等の申請について（過去に申請済みの重複申請をせずとも済むよう）考え方を示すべきではないか。

答 開発部長

申請個所の計画等を明確にし、年度内にできるものは施工し、できないものは意思表示して、重複しないよう次年度に生かす方法でやりたい。